

行動記録様式とは

- 出水対応の際、何時に、どのような防災行動項目行ったかを記録する様式です。(クロノロ)
 - 出水後の検討会で、タイムラインの改善を目的とした振り返りを行う際、資料として使用します。
- ※機関でクロノロを作成されている場合は、新たにこの様式での整理いただく必要はございません。
様式をお持ちでない関係機関の方は、対応の記録にご利用ください。

使用方法

タイムライン運用記録様式

機関名：

no	月日	時	分	実施した者	情報伝達に関して		情報伝達内容・行動内容
					誰への伝達？ 誰からの情報？	連絡方法等	
1	7/5	17	46	事務所長	安佐北区長へ	電話	太田川本川・根谷川・三篠川の今後の見通しの情報提供。
2	7/6	19	00	太田川河川支部			根谷川右岸4k200において、堤防の浸食が発生を確認。 現在、出張所と維持業者が現地で状況を監視中。
3	7/6	19	00	太田川河川支部		メール	応急対策について、業者及び資材を手配した。
4	7/6	19	00	事務所長	広島副市長から	電話	副市長から、以下の連絡。 三篠川で落橋した鳥声橋に水道管を添架していたが、断水した。新橋に添架する 相談に来所したい。
5	防災行動を とった日時を記 載してください。		防災行動を実施 した方について記 載してください。		情報を伝えた場合は伝えた相 手を、情報を受けた場合は情 報提供者を記載してください。 また手段も記載してください。		実施した防災行動項目を記載してください。情報伝達を行った場合は、 伝達された情報概要も記載してください。タイムラインに記載のない項 目についても記入してください。 ただし、「気象情報の収集」等、実施しつづける項目については最も 早く行ったタイミングの記載だけで結構です。
6							
7							
8							

個票と行動記録様式の取り扱いについて

行動記録様式

- 本日の検討会資料を配布したメールに添付して、PDFデータとエクセルデータをお送りしております。使いやすいデータをお使いください。
- 記録様式については、出水毎に記録いただき、次の検討会（実洪水による振り返りを実施予定）前にご提出の依頼をさせていただきますので、それまで保存をお願いいたします。